

マンスリータイムズ

和歌山県立紀伊コスモス支援学校園部分校
平成21年6月号



梅雨を吹っ飛ばす元気ななかま

梅雨の季節はじめじめと湿気が多く、むし暑くて、子どもたちにとって苦手な季節です。また、雨の日が多くて、運動場で走り回ることができずに、情緒的に落ち着かない子どもも多くいます。

しかし、園部のたくましい子どもたちは、そんな梅雨を吹っ飛ばすくらい、毎日明るく元気に登校し、すてきな笑顔を見せてくれます。スクールバスから降りてくる元気な姿、有功ヶ丘学園の通用門から登校するたくましい表情をみると、われわれ教職員もうれしくなるものです。

6月も、毎日の教科学習、校外に出たの体験学習等、様々な活動を行い、よりたくましくなった小学部、中学部の児童生徒たちです。

さて、小学部4～6年生は、4日・5日に加太少年自然の家へ宿泊学習に行ってきました。子どもたちは、集団で公共施設に宿泊し、日常生活における簡単なきまりを知って、守りながら施設を利用することを学びました。また、アスレチック等を利用し自然の中で遊ぶこともできました。このような我々の願いのもと、一人ひとりが親元離れて伸び伸びと楽しく有意義な二日間を過ごすことができました。施設指導員の皆様方のご協力にも感謝申し上げます。



中学部は、コスモス本校との「交流及び共同学習」を実施しました。近い将来、高等部において一緒に学ぶことになる生徒たちが年に数回顔を合わせ、お互いを知り、存在を認め合い、ともに学ぶ機会を設定することを目的としています。2年生は本校において、3年生は分校においてそれぞれ実施しました。短い時間ではありますが、同じ「コスモス」のなかまとして、有意義な時間・空間を共有することができたと評価しています。



一方、防災安全の観点から、19日（金）に火災避難訓練を実施しました。子どもたちには、当日の訓練について周知していませんでしたが、サイレン・放送をよく聞き、先生の指示のもと慌てることなく速やかにかつ安全に避難することができました。

避難後は運動場にて、消防署の方のご指導のもと、水消火器を使って、消火の練習をしました。初めて消火器を手にした子どもたちもいて、恐る恐る真剣な眼差しで、取り組んでいました。

なお、避難訓練実施に係り、サイレン等、近隣の皆様方にはご迷惑をおかけしました。

さて、先日プール開きを行いました。みんな大好きなプールの季節です。今年もプールには、子どもたちの元気いっぱいの笑顔がみられます。

7月の予定

1日（水）教職員救急救命法講習会 11日（土）いきいき交流（親子バーベキュー）
17日（金）終業式 プール活動日（21（火）、27（月）、28（火）、31（金））